



資料 1

大津市

LakeBiwa

大津市こども・若者支援計画の パブリックコメント結果について

令和7年2月17日（月）

第6回大津市社会福祉審議会児童福祉専門分科会

本日の流れ

1. パブリックコメントの実施概要 . . . 2
2. パブリックコメント結果（一般） . . . 3
3. こどもパブリックコメント結果 . . . 8
4. こどもパブリックコメントの結果の周知（予定） . . . 23

1. パブリックコメントの実施概要

	一般向け	こども向け
期間	令和6年12月27日（金）から令和7年1月20日（月）まで	
対象	市民等	小学校高学年から中学生までを想定
公開方法	市ホームページで公開等	<ul style="list-style-type: none"> 小学5年生から中学2年生までは、学校を通じて冊子を配布 高校生は、市ホームページに案内するチラシを配布
提出方法	直接提出、郵送、メール等	郵送またはオンライン
結果	回答者数：5人 28件	回答者数：168人 うち アンケートのみ回答 76人 うち 意見提出 92人 小学生：66人 90件 中学生：21人 35件 その他（高校生など）：4人 8件 学年不明：1人 2件

2. パブリックコメント結果（一般）

（1）ご意見を踏まえて反映したもの

意見	市の考え	計画記載箇所
SDGsについての記載を追記してはどうか。	本計画第1章3（1）計画策定の法的根拠と関連計画に掲載します。	P. 2
各関連計画の実行期間を明解に図示してはどうか。	本計画第1章3（1）計画策定の法的根拠と関連計画に示している図の中に明示いたします。	P. 3
巻末資料などに「子ども意見交流会及びアンケート」の実施概要を添付してはどうか。	令和5年度に実施しましたアンケート調査、こども・若者の意見を聴く取組については、本計画第1章5（1）計画策定のための市民ニーズの把握及び（2）こども・若者の意見を聴く取組にそれぞれ実施概要を掲載します。	P. 4
「パブコメとパブコメの結果」を本計画の資料編として巻末に掲載してはどうか。	パブリックコメントについては、本計画第1章の5（4）パブリックコメント及び巻末資料において事業概要を掲載します。パブリックコメントでいただいたご意見に対する市の考え方はホームページにて公表いたします。	P. 7

2. パブリックコメント結果（一般）

(1) ご意見を踏まえて反映したものの

意見	市の考え	計画記載箇所
<p>進捗管理について本計画中に具体的な手順・会議体等について明記してはどうか。 本計画の進捗管理のための指標にそれぞれがどのように関連しているのか、計画の進捗管理があいまいである。</p>	<p>本計画では計画の進捗を図る指標として、「基本方針を達成するための活動指標（市の取組）」と「めざす姿の達成状況を把握するための指標（市が取り組んだ結果）」を基本方針毎に定めています。活動指標の進捗及び各施策の実施状況等については、点検・評価するとともに、大津市社会福祉審議会児童福祉専門分科会、大津市青少年問題協議会にて審議いただき、計画の進捗を管理していくことから、そのことについて、本計画第6章2計画の進捗管理・評価に追記します。 こども・若者、子育て世帯等への支援施策は非常に多岐にわたることから、教育委員会をはじめ関係部局等と連携し情報共有を図りながら進めます。</p>	<p>P.108</p>
<p>こどもの意見が表明され、それがどのように施策に反映され、または反映されなかったかについては、意見を集約しその概要を公表すべきであるが、公表について明示がない。 子どもや若者の意見を聴くということを目指すのであれば、子どもや若者が意見を表明した場合は、誠実に聴き、政策への反映をすべきではないか。</p>	<p>本計画では、こどもの意見表明について取組を進めていくこととしています。 意見を聴く機会については、こどもや若者、支援者の方のご意見を聴きながら多様な方法を検討するとともに、表明された意見は、市で受け止め、何がこども・若者にとって一番よいことかを考え、施策への反映について検討します。 検討した経過やその結果は子どもや若者に分かりやすい資料で説明するとともに市のホームページ等での公表を想定していることから、本計画第4章基本方針1（3）に追記します。</p>	<p>P.42</p>

2. パブリックコメント結果（一般）

(2) その他の主なご意見

意見	市の考え
<p>基本理念「こども・若者の幸せな未来を築くまち おおつ」について、今、苦しんでいるこどもがいる状況で、「幸せな未来のために我慢しなさい」と感じるのではないか。</p>	<p>本計画では、市が、ひとりひとりを大切にし、こどもの権利を保障することで、すべてのこども・若者が幸せな未来を築けるまちをめざすものとして定めています。 今後、計画のやさしい版を活用し、こどもや若者に基本理念にこめた本市の考えが伝わるよう取り組んでいきます。</p>
<p>急増している不登校数に対して、民間協働でアウトリーチに取り組む必要があるのではないか。</p>	<p>学校に行きにくかったり、家の外に足が向きにくい児童生徒全てがアウトリーチ支援を望む訳ではありませんが、市ウイングや今年度大津市内全ての小中学校に設置した校内教育支援センター「校内ウイング」とも連携していきます。</p>
<p>現在、大津市内三カ所で開催している子どもの居場所づくり事業における5年後の数値目標について、空白地の北部と南部に居場所を増やすことを考え目標を設定すべきではないか。</p>	<p>子どもの居場所づくり事業については、こどもが安心して過ごせる場所、自分の想いを出せる場所として大変重要な事業であり、当事業の実施箇所等について今後更なる取組の検討が必要であると考えています。 また、今回の計画案にある指標については、状況に応じて見直していきたいと考えています。</p>
<p>こどもと大人がこどもの権利を学ぶ機会を作ることは非常に大切。子どもに対して、こどもの権利を学ぶ授業をすることで、ひとりひとりに権利があることをしっかりと知り、いじめの予防にもつながるのではないか。</p>	<p>ひとりひとりに権利があることを知ることはとても大切であると認識していることから、こどもや大人が権利を学ぶ機会の確保について、他部局とも連携し、機会の拡充を図ってまいります。</p>

2. パブリックコメント結果（一般）

(2) その他の主なご意見

意見	市の考え
<p>こども家庭センターまたは家庭相談室において、「こども家庭センターガイドライン」を遵守した運営に努めること。</p>	<p>児童虐待やヤングケアラー、こどもの貧困、不登校、いじめ、ひきこもり、非行等におけるこども・若者とその家庭への支援の充実、また、こどもや妊産婦への支援について取組を進めるにあたっては、「こども家庭センターガイドライン」も踏まえて取り組むとともに、人員体制については、全庁的な人員配置の中で状況に応じて検討していきます。</p>
<p>集団生活に不慣れなこども、対人関係に不安を抱えるこども等には、早めのアプローチやきめ細やかな対応が必要であることから、専任教員と教育相談担当教員の連携で不登校の予防になることから、不登校支援の専任教員の全小中学校に配置をお願いします。</p>	<p>不登校の問題は、いじめ等多岐にわたる問題と深く認識しており、これらの複合的な問題に対する支援が必要です。本市では、全小中学校に子ども支援コーディネーターを配置し、こども一人ひとりに寄り添ったきめ細かい支援を行っており、今後も、子ども支援コーディネーターを中心に、関係機関等と連携し、支援体制の強化を進めていきます。</p>
<p>大津市では、フリースクールについて、どのように考えているのですか。教育を受ける権利を擁護するための助成について検討してほしい。</p>	<p>本市のフリースクール等民間施設の調査より、利用する子どもにとってフリースクールが安心して過ごせる居場所になっていると考えています。今年度中に、子どもの状況を市と学校とフリースクールの三者で共有するためのスクラム会議（不登校児童生徒支援連絡協議会）を新たに立ち上げる予定をしており、また、フリースクール等民間施設利用者支援補助金の交付や公認心理師による面談の機会を提供についても検討しているところです。</p>
<p>ヤングケアラー支援として、この5年以内に直接支援事業を各地に広げる必要があるのではないかと。支援機関の研修と啓発だけでは、ヤングケアラーの発見や見守りが出来ても、福祉や教育現場の負担が増えるだけである。</p>	<p>大津市の地形や人口を踏まえ、ヤングケアラー（18歳以上を含む）への直接支援事業については、関係所属で検討していく必要があると考えております。</p>

2. パブリックコメント結果（一般）

(2) その他の主なご意見

意見	市の考え
<p>子どもの貧困について、国（文科省）も、貧困問題に対して、学校が取り組むことを求めている。学校に、共用の学用品や備品を備えること、学校において、子どもの貧困を感じないような備品購入を推進すべきである。</p> <p>さらに、子どもの貧困について、学校で教えるべきである。</p>	<p>学校では、共用または備え付けとするものについては公費で、個人の学用品についても保護者負担の増大とならないよう努めるとともに、就学援助制度を広く周知するなど家庭の経済的事情により、こどもの学びが困難とならないよう引き続き支援に努めます。</p> <p>こどもを取り巻く課題は、様々であることから、学校においては、人権学習等を通して、発達段階に応じて正しく理解し行動できるよう学ぶとともに、社会全体の問題として考える機会を大切にしていきたいと考えています。</p>
<p>こども【若者】支援計画でありながら、若者の居場所についての事業が全くないため、この5年間でモデルとなる若者の居場所づくりをすすめることを明文化する必要があるのではないか。</p>	<p>若者を対象とした居場所事業としては子ども・若者総合相談窓口事業の中で実施している居場所事業を掲載していますが、困難を有する若者の居場所づくりのうち、行政が行うべき支援について、情報収集、検討の必要性を認識しており、一般施策に繋ぐ場合の円滑な連携の推進に加え、事業化が必要な支援についての検討を行っていきます。</p>
<p>子どもの権利において、差別されないことが最も重要。</p> <p>子どもの性の多様性について配慮した計画にするべき。</p>	<p>学校においては、道徳や人権学習を中心として、こどもたちがいじめ等の問題だけでなく、性の多様性やジェンダー平等など、様々な人権課題について、学び考える学習を進めています。また、教職員も様々な人権課題についての研修を実施しています。今後も学校においては現代的な人権課題も含め、あらゆる差別や偏見をなくすとともに、生命を尊重し互いを認め合う人権教育等を進め、こどもの人権を大切にした教育に努めます。</p>

3. こどもパブリックコメント結果

「こども・若者のめざす姿」が実現できていると感じるか

1	<p>市は、こどもや若者の権利を守るために さまざまな取組をしていますが、 あなたは今、次の①から④までが できていると思いますか。</p> <p>※①から④が何のことを言っているのか分からない場合は、 8～15ページを見てみましょう</p>	<p>5段階評価で☆をぬりつぶそう</p> <p>できている ★★★★★</p> <p>だいたいできている ★★★</p> <p>どちらとも言えない ★★★</p> <p>あまりできていない ★★</p> <p>できていない ★</p>
	① 自由に意見を表すことができる	☆☆☆☆☆
	② 健やかに育つことができる	☆☆☆☆☆
	③ ひとりひとりが尊重され、なりたい自分をめざすことができる	☆☆☆☆☆
	④ 安心して自分らしくいることができる	☆☆☆☆☆

3. こどもパブリックコメント結果

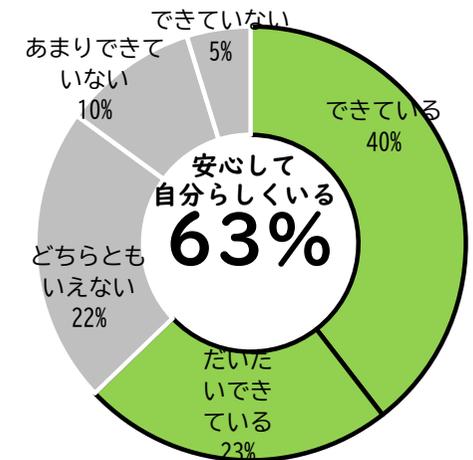
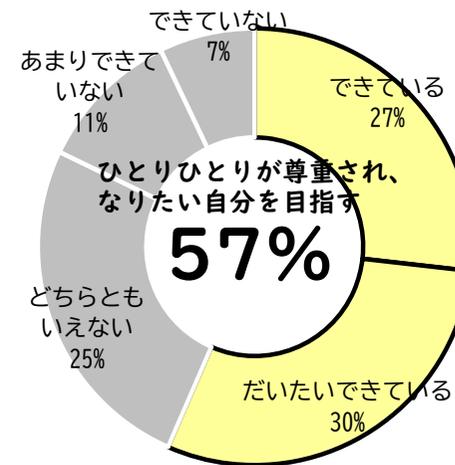
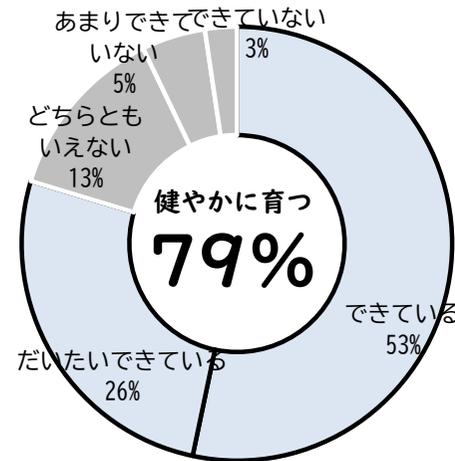
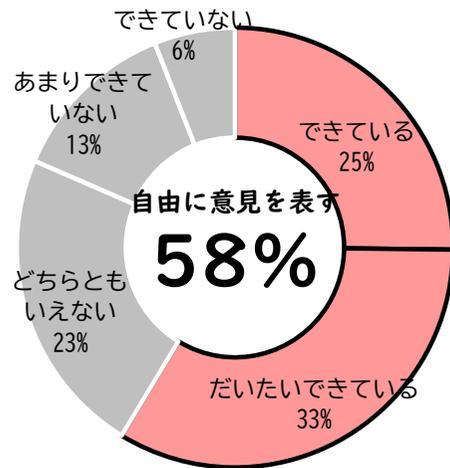
「こども・若者のめざす姿」が実現できていると感じるか

	自由に意見を表す ことができる	健やかに育つこと ができる	ひとりひとりが尊 重され、なりたい 自分を目指すこと ができる	安心して自分らし くいることができ る
小学生 (N=129)	3.66	4.28	3.60	3.84
中学生 (N=28)	3.43	3.68	3.29	3.64
その他(高校生など) (N=4)	2.50	4.50	4.25	3.75
学年不明 (N=7)	3.86	5.00	4.14	4.14
合計 (N=168)	3.60	4.22	3.58	3.82

※「できている」を5点、「だいたいできている」を4点、「どちらとも言えない」を3点、「あまりできていない」を2点、「できていない」を1点として換算。

3. こどもパブリックコメント結果

「こども・若者のめざす姿」が実現できていると感じるか



現状把握における課題

資料のデザインは読みやすいように配慮したが、内容については読解が可能なこどもが限定的であったことから、十分な回答数が得られなかったのではないかと推察される。(回答数：168)

本結果が本市のこどもの現状を表すことができているかについては、今後も継続した調査が必要である。

3. こどもパブリックコメント結果

「こども・若者のめざす姿」が実現できていると感じるか

反映先：素案P35

第3章 基本理念とめざすこども・若者の姿

3 成果指標と目標

めざすこども・若者の姿の実現度

こども大綱に定められた
「こどもまんなか社会」の実現
に向けた数値目標を参考に設定

指標内容	現状		R11目標	
こども・若者のめざす姿が 実現できていると感じるか に肯定的な回答（「できて いる」及び「だいたいでき ている」）をした児童生徒 の割合	自由に意見を表す	58%	自由に意見を表す	70%
	健やかに育つ	79%	健やかに育つ	80%
	ひとりひとりが尊重され、 なりたい自分を目指す	57%	ひとりひとりが尊重され、 なりたい自分を目指す	70%
	安心して自分らしくいる	63%	安心して自分らしくいる	70%

3. こどもパブリックコメント結果

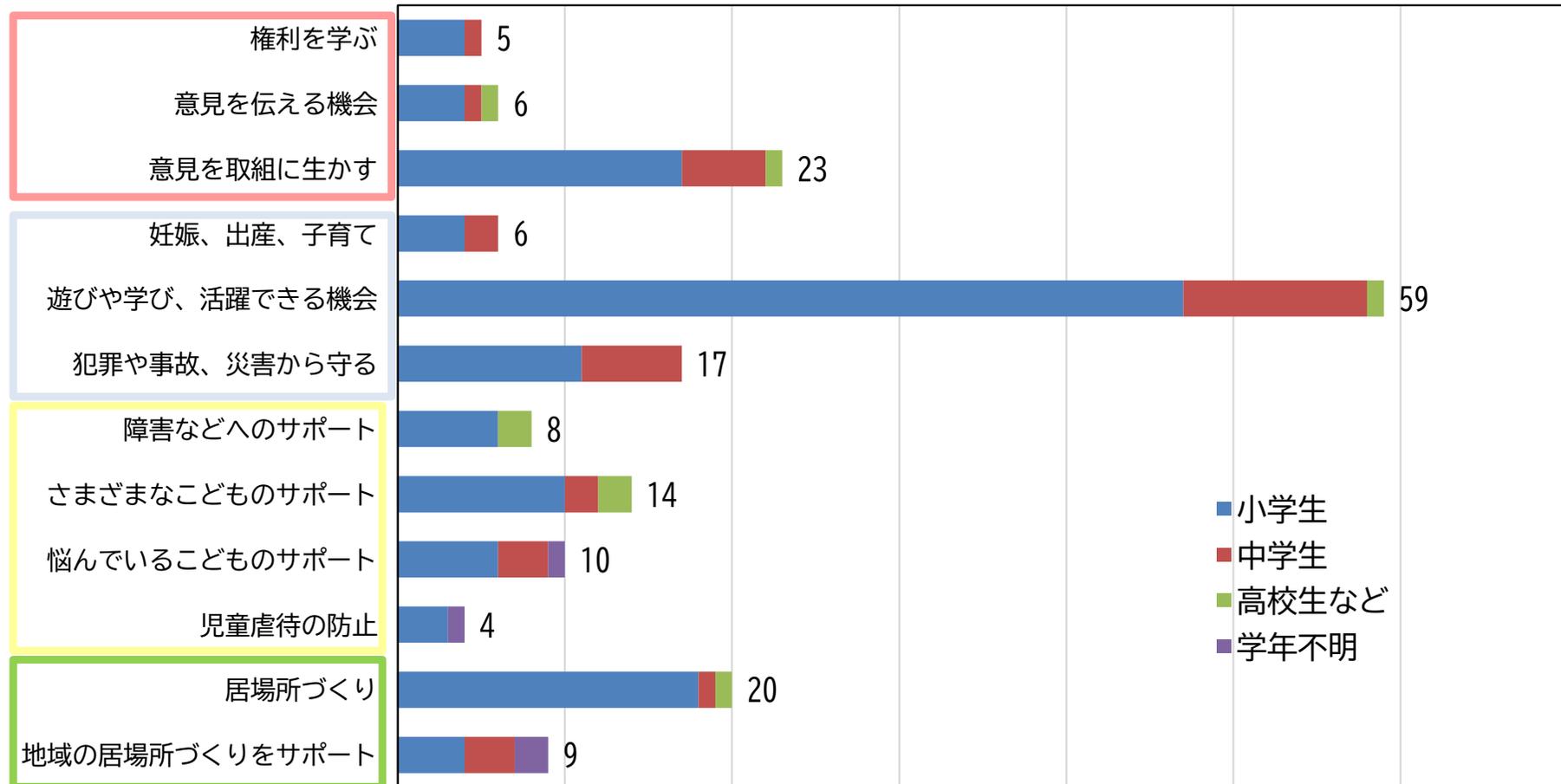
興味や関心がある市の取組とそれに対する意見

	<p>あなたは、大津市のどの取組に興味や関心がありますか？ 関心がある取組の番号と、それに対するあなたの意見（感じたこと、思ったこと、^{ごもん}疑問など）を教えてください。</p> <p>取組の番号（ 取組に対する意見（感じたこと、思ったこと、^{ごもん}疑問など）：</p>
2	<p>取組の番号（ 取組に対する意見（感じたこと、思ったこと、^{ごもん}疑問など）：</p>

3. こどもパブリックコメント結果

興味や関心がある市の取組とそれに対する意見

興味、関心のある項目として選ばれた数



3. こどもパブリックコメント結果

(1) ご意見を踏まえて計画に反映したもの

意見	市の考え	計画記載箇所
<p>P T A活動や地域の行事など大人が集まって意見している場に子供の意見や思いを反映してもらえないかと思った。 (小学生)</p>	<p>P T A活動や地域の行事のようなおとながあつまって意見している場に、こどもの意見も反映してほしいのですね。意見を伝えてくれてありがとうございます。こどもに関係することなのでとても大切なことですね。P T A活動や地域行事を考えるときにも、こどもの意見や思いを反映してほしいという意見があったことを、大津市から地域にお伝えし、こどもの意見をきく機会をつくるよう一緒に取り組んでいきます。</p>	<p>P.40 やさしい版 P.8</p>

<計画への反映>

こどもの意見や思いを大事にすることを、大人が理解し実践できるよう「こどもの権利に関する機運醸成」の取組を追記しました。こどもの権利についての講座や研修を実施し、こどもの権利に関する理解促進や機運醸成を図ります。

3. こどもパブリックコメント結果

(1) ご意見を踏まえて計画に反映したもの

意見	市の考え	計画記載箇所
<p>いつもスクールガードさんが登下校を見守っていてくださってたすかっています。(小学生)</p>	<p>スクールガードさんがいてくださって助かっていることを教えてくれてありがとうございます。いつもスクールガードさんがこどもたちの登下校を見守ってくださっていることは、本当にありがたいことですね。みなさんが安心して登下校できるように、これからも地域の方に支えてもらいながら安全対策に取り組んでいきます。</p>	<p>P.53 やさしい版 P.11</p>
<p>子どもが通る道の安全性を上げてほしい。(中学生)</p>	<p>大津市では、こどもたちが登下校中に交通事故などにあわないよう、警察や地域の人たちと協力して通学路の点検をし、安全対策を行っています。また、こどもたちが安全に登下校できるように、スクールガードの支援や防犯ブザーの配布も行っています。子どもが通る道の安全性を高めるために、この取り組みを継続して実施していきたいと考えています。</p>	
<p>地域の方々が私たち学生のために登下校を見守ってくれるのは安心出来る。(中学生)</p>	<p>みなさんの周りでは、地域の方が安心安全なまちづくりのために見守りなどの活動を行っています。こういった活動はみなさんが安心して登下校できるように地域の方が続けている活動です。これからも地域の方に支えてもらいながら安全対策に取り組んでいきます。</p>	

<計画への反映>

スクールガードの活動が、こどもたちの登下校時の安心につながっているという意見が多かったことから、本編に「地域の見守りなどの活動が、こどもたちの安心につながっています。」を追記しました。

3. こどもパブリックコメント結果

(1) ご意見を踏まえて計画に反映したもの

意見	市の考え	計画記載箇所
<p>中学生では、どこへ行けばいいか、どこで聞けばいいのか、まったくわからないです。 (中学生)</p>	<p>意見を出してくれてありがとうございます。こどもが夢や希望をもって成長していくために、周りの大人にはそれをサポートしていく責任があります。もし、今、あなたが困っていることや心配なことがあれば、信頼できる大人に相談してみてください。きっと、あなたの力になってくれると思います。でも、もしかしたら身近に相談できそうな大人がない場合もあるかもしれません。その場合でも、相談することを諦（あきら）めないでください。市役所の子ども・子育て安心課（077-528-2688）もあなたの話をきいて一緒に考えることができます。利用できる制度やサービス等についてもお知らせできるかもしれません。それから「どこに行き、どこで聞けばよいか」については、中学生やもっと年齢が小さな子どもたちにもわかりやすい情報の発信をしてくように大人たちがもっと工夫していく必要があると考えています。</p>	<p>P.63 やさしい版 P.13</p>
<p>困った時にがんばって勇気を出して相談しても「また何かあったら教えてね」で終わって何も解決しなくて悲しい。(中学生)</p>	<p>困った時に勇気を出して相談してくれたこと、その時に解決しなくて悲しい思いをしたことも意見として伝えてくれてありがとうございます。大津市では、悩んでいるこどもが相談してみようと思ってもらえるよう、まわりのおとなが寄り添って話をきき、一緒に考えることが大事だと考えています。解決できないことがあって、みなさんが悲しい思いをしないよう、困った時にはいつでも相談できる場づくりと、相談してくれた時には寄り添って関わっていくことを大事に取り組を進めていきます。もし、今も困ったこと、悩んでいることがあれば、さまざまな相談先があるのでお知らせします。</p>	

<計画への反映>

困ったときにどこに相談すればいいかわからない、相談したけれど「また教えてね」で終わってしまい悲しかったといった意見を踏まえて、本文に「このような現状があること」と、「悩みや不安に気づき、必要な支援につなげられるよう、関係機関の連携強化を図ります。」を追記し、取組に「教育と福祉が連携した支援の推進」を追記しました。こども達に届く情報発信を行い、こども達の悩みや不安に気づき、必要な支援につなげられるよう、関係機関の連携強化を図ります。

3. こどもパブリックコメント結果

(1) ご意見を踏まえて計画に反映したもの

意見	市の考え	計画記載箇所
安心して過ごせる居場所ができるのは、すごくうれしいのですが、その情報はどのようにして得られるのかを知りたいです。(小学生)	安心して過ごせる場所ができるのはうれしいと教えてくれてありがとうございます。おとなの人に聞いてみるのもいいと思いますが、こどもにもわかりやすく情報を伝えられるように、方法を工夫していきます。	P.68 やさしい版 P.14
児童館がみんなの居場所になるためには、もっといろいろな人に児童館という場所があることを知ってもらう必要があると思う。(小学生)	ご意見ありがとうございます。児童館では、今、紙のおたよりを配ったり、広報おおつやホームページにのせたりしてお知らせをしています。これからももっといろいろな人に知ってもらえるよう、方法を工夫していきます。	

<計画への反映>

情報がどうしたら得られるのか、もっと知ってもらう必要があるといった意見が聞かれたことから、本編に「こども・若者が居場所を利用しやすくするために、必要な情報を分かりやすくまとめ、こども・若者に届くように発信します。」を追記しました。こども・若者に届く情報発信を工夫していきます。

3. こどもパブリックコメント結果

(2) その他の主な意見

意見	市の考え
<p>公園や遊べる場所を増やして欲しい（小学生）</p> <p><u>ほか、類似意見多数</u></p>	<p>公園や遊べる場所が増えれば、たくさん遊ぶことができますね。遊びの機会をつくるということを考えてくれてありがとうございます。</p> <p>大津市にはたくさんのグラウンドや公園があるので、まずは今あるグラウンドや公園を安全に使えるように管理していきます。新しくつくることはむずかしいですが、できることとして、みなさんがグラウンドや公園を利用しやすくなるよう、場所やどんな遊具があつてどんな遊びができるのかなどをお知らせしていきたいと考えています。</p>
<p>意見をどうやってつたえる機会があるんですか？（小学生）</p>	<p>意見をどうやって伝えるか、どのような機会があるのかということですね。きいてくれてありがとうございます。</p> <p>こどもには、生まれた時から大切な権利があり、自由に意見を表す権利もその一つです。こどもの権利を守るため、おとなはこどもが意見を伝える機会をしっかりとつくる必要があります。この計画でも、誰もが意見を伝えやすい方法と意見を伝える機会をつくることに、力を入れて取り組んでいきます。</p>

3. こどもパブリックコメント結果

(2) その他の主な意見

意見	市の考え
<p>妊娠出産することはとてもこわいことなんですか。サポートしてくれるのほんとうですか。(中学生)</p>	<p>妊娠や出産では、からだやこころの変化に不安になることがあるので、こわいと感じることがあるかもしれません。もし、不安があったりこわいと感じたりした時に、ひとりで悩まないように、大津市には「すこやか相談所」があります。すこやか相談所では、保健師や助産師が相談を行っています。</p>
<p>障害のあるクラスメイトの子が将来ちゃんと働けるのかなと思った(小学生)</p>	<p>障害のあるクラスメイトのことを心配して意見を伝えてくれたのですね。ありがとうございます。大津市では、障害のある人が仕事をするための相談サポートや、働く場所をつくる取組を進めています。障害のある人といっしょに仕事をしていくため会社が工夫をしなければならないことが法律(国全体で守るルール)で決められているので、そのために参考になる情報を集めて、伝える取組をしています。これからも、このような取組をすすめていくことで、障害のある人もその人らしく働ける場のある大津市を目指していきます。</p>
<p>こども食堂は、どんなとき・ところに立ってるんですか?具体的にどんなサポートをするんですか?(中学生)</p>	<p>こども食堂は、大津市の中に50か所あります。いろいろなボランティアの方が、市民センターや地域の自治会館などを使って、こどもたちに食事や遊びの場を開いています。大津市は、こども食堂の活動がよりよいものになるようにサポートしています。</p>

3. こどもパブリックコメント結果

(2) その他の主な意見

意見	市の考え
<p>学童を広くてきれいにしてほしい。むほう地帯になっているので、何とかしてほしい。(小学生)</p>	<p>通っている学童の状況をなんとかしてほしいのですね。意見を伝えてくれてありがとうございます。今、学童（児童クラブ）を利用するこどもがとても増えていて、十分な広さの部屋が用意できていない児童クラブがあります。このことに対して大津市では、これまでからみなさんが安全、安心にすごせるよう、小学校や幼稚園の先生たちと協力して、小学校や幼稚園の教室なども使って、少しでもみなさんが快適に過ごせるような取組を進めてきました。これからも児童クラブに来るこどもたちは増えるので、たとえば、もっと学校の教室が使えないかなど、どうしたらみなさんが安全、安心に楽しくすごせるか、引き続き、大津市も考えていきます。</p>
<p>パパが、おこったときに、 ど なったりするけどそれって いいの？弟にもたたかれます。 (小学生)</p>	<p>パパに どなられたり、弟にもたたかれたりするのですね。話してくれてありがとうございます。いやな気持ち、こわい気持ち、心あんな気持ちになっているのかな。人の心やからだをきずつけるようなことを「暴力（ぼうりょく）」とって、されたり・してはいけないことです。すべてのこどもはかけがえのない大切なそんざいです。もし暴力をされた時は「いや！やめて！」と言ってもいいし、その場から逃げてもいいし、そのことをだれかに相談してもいいです。とくに、パパからの暴力をやめてもらうためには、かぞくや学校の先生などまわりの大人に相談してみましよう。きっと、あなたの話を信じて力になってくれると思います。市役所の子ども・子そだて安心か（077-528-2688）もあなたの話をきいていっしょに考えることができます。</p>

※他の会議にける意見から、一部非公開としています。

不しん者がこわいから、ずっと
続けといてほしい(小学生)

ほとんどが人工できなのでほんとうの自然
がほしい。がっこうに木や生き物など(小動
物・魚・かえるなど)をおいてほしい。(小学生)

学校などでじでんしゃの通学
(小学生)

学校の制服をなくしてほしい
(小学生)

取組について、僕からの案を提案します。1つ目は、交通
についてです。僕が通っていた中央小学校の前の通りは、
朝と夕方が車が多くてかつ危険な状態であると言えます。
平日の交通量は休日よりも多いと思います。車両規
制(一時的)はできますか。
2つ目は街並みについてです。京町通りの地面は一部石
畳みですが、**県庁付近から京町付近まで**
は石畳みにしないのはなぜですか。個人
的に旧東海道として、旧大津の町並みを統一したら、観
光客が増え、経済力が高まると思います。
3つ目は車社会についてです。近年、車の交通量が多
くなっていますが、僕からの「こうなったら、もっと便利に
なるのでは」と思うことがあります。それは、**湖岸道路**
の新交通システムです。いくら京阪とJRが機
能しても足りないと思います。建設には、費用がかか
ることは承知の上です。これについてどう思いますか。
(中学生)

小学校に入学する前は勉強を楽しみにしていました。だけど、
簡単すぎてつまらなくなりました。ほくは漢字を書けるのに、
ひらがなも書けない子がありました。たくさん学びたいのに、
授業はゆっくり進んでいました。友達と遊ぶ休み時間はいい
けど、学校の授業が楽しくなかったです。**塾みたいに**
クラスのレベルを分けて欲しかったで
す。学ぶ機会が作れていないと思います。(小学生)

最近のしょう品はねだんが
高くたくさん買えない。
税こみが高い。(小学生)

ランチのような人があ
つまれるような場所
がほしい。(小学生)

はんざいや、防災、事こ
についてもっと学びたい
(小学生)

市の取組に対する 『こどもたちからの願い』

自分になりたい自分
になりたい(小学生)

健康に育ちたい
(小学生)

必要なものを買う、行
くためのお店が少ない。
マンションばかりで、町に活
気がない。(中学生)

学校に、図書室があるのですが、司書さ
んがいません。司書さんがいたら探して
いる本が見つかったりするので、**学校の**
図書室に司書さんがいてほし
いです。(中学生)

(児童館を利用しているこど
もから)Wi-Fiが使えるよう
にしてほしい。スマホを使
えるようにしてほしい。
(小学生)

色々なしゅるいの習い
事やせんもん学校をふや
したらいいと思う。(小学生)

室内で遊べる場所
がほしい(小学生)

始業式の次の日から終業式の
前の日まで給食があってほしいです。
児童クラブでも給食があってほしい
です。お弁当はお母さんが大変そうでし
た。(小学生)

図書館に自習室や
カフェスペースを作っ
てほしい(中学生)

もっとみんなが過ごしや
すいといいと思います
(小学生)

ドラックストアが
多すぎるから少なく
して欲しい(小学生)

プリクラを配置してほしい。
トイレをきれいにしてほしい。
(中学生)

バッティングセンターも
作って欲しいです。この学区
に住んでいる人は、みんなが
それを作ってほしいと言っ
ています。(中学生)

タブレット学習について、大津市のどこかの小学校でやりたいという意見があり、その意見を反映させてタブレット学習が取り入れられたと聞いたことがあるので、ちゃんと意見が取組に反映させているなと思った。(小学生)

私はよく発言する方なので発言できない子が意見を伝えやすい方法で発言することができるならクラスや、大津市が明るく元気になるのでいいと思います。(小学生)

その場所に行って、ごはんを食べてそこで楽しくすごせたら楽しくて、そこで友達もできたりして、それがきっかけでどこかでまた遊ぼうってなるかもしれないから、こういう場所があった方が良かった。(小学生)

すこやかに育てられる(小学生)

いいと思います。いけんをいえたからいいと思いました。(小学生)

山の子で、自然のことを学べる。(小学生)

登校中にパトロールをみかける事が多くて安心して登校できる。(中学生)

犯罪や災害は、その人のトラウマになってしまうかもしれない、災害について学んだり、パトロールをして人を守ることがいいと思った。(小学生)

学校にスクールカウンセラーさんが来てくださっていたり、大津ホットダイヤルなどのチラシがきていていつでも相談しやすいじょうたいなので安心です。(小学生)

辛い時に相談出来るのはその状況に陥ってしまった時に安心出来るな、と思った(中学生)

家のじょうきょうでゆめをもってもかなえられないひとがいるのはかわいそうだからかんけいなくゆめをかなえられるのはいいことだと思った。(小学生)

友人が教室では学習できず、別の部屋で授業を受けることとなっても、先生から手厚くサポートされてることを聞いたので、この取組が進んでるんだなと感じた。(小学生)

安心できる所がとても多いと思います(小学生)

自分の将来について考え、調べた際、大津市でたくさんの奨学金や留学の支援などたくさんの取組があることを知りました。進路の幅を狭めることなく、将来について考えられるのでとても魅力的な市だと思いました。(高校生など)

毎日、学校の登下校中、オレンジベストさんがしっかり見守ってくれていて安心して登下校できるのでこれからもこの活動を続けてほしいです。(小学生)

市の取組でこどもたちが 良いと感じたところ

1人1人の意見を大事にしてくれている所が良いなと思いました。(小学生)

子供や若者のいけんを大事にして、取り組みを進めていく事は私にとってとても嬉しい事なものでこれからもよろしくお願いします(小学生)

いつもスクールガードさんが登下校を見守ってくださってたすかっています。(小学生)

学校でも、(こどもの権利を)教える先生が来てくれて、先生、生徒も学んでいる。(小学生)

体験することで将来の夢を見つけられる人もいいと思いました。私の将来の夢がどんな仕事なのかかわからないので体験できると諦めたりもっと目指そうと思ったり変えることができるので大津市の広い場所で是非やってほしいです。(小学生)

たくさんの人に守られているのだなあと改めて知る機会になった。(中学生)

小学生や中学生のころから学校で様々な障害について学ぶ機会が多くあり、私自身障害のある方々との関わり方等多くのことを学びました。また、大津市の取組なども学びました。とても素敵だと思います。(高校生など)

妊婦さんや出産、子育てをサポートしてくれるのがとてもいいと思った!(小学生)

自然とふれあえるしせつがあってよい。かつら川少年自然の家はいつもしたことのない体験が出来て楽しかった。(中学生)

地域の方々が私たち学生のために登下校を見守ってくれるのは安心出来る。(中学生)

「意見を簡単に伝えることができる」ということに関心があった。時間があったら、何か質問などをしてみたい。(中学生)

ちょっと楽しいって思える体験をさせてもらえる(小学生)

たくさんの方が幸せになる取り組みはいいと思った。(中学生)

児童館が楽しい。(小学生)

私たちの考えを聞いて頂けてとても嬉しいです。(中学生)

しょうがいをもっている人はかわいそうと思っていただけから良い取り組みだと思う。(小学生)

たまには学校から逃げ出したくなる時があるから、この取り組みが盛んになってほしい。(小学生)

子どもが安全に登校下校できるようになってよかった(小学生)

思ったことは子供を犯罪、事故や災害から守ってくれるところがいいと思った。(小学生)

4. こどもパブリックコメントの結果の周知（予定）

2月下旬

市ホームページにて結果を公表するとともに、市内小学5年生～中学2年生を対象に、学校を通じて結果公表の案内チラシを配布（結果の概要と意見に対する回答は二次元コードで市ホームページに案内）

4月以降

わかりやすい計画概要版（やさしい版）を学校を通じて児童生徒に配布